



Wi-Fi(ワイファイ)とは、パソコンやスマートフォンをケーブルを使わず、電波を使いデータをやりとりする、現在もっとも普及している規格です。Wi-Fi Alliance（米国に本拠を置く業界団体）によって、同じ規格の装置間で相互に接続が出来る事を認定された製品のみが『Wi-Fi』を名乗る事を許可されます。これにより、無線接続が手軽になりました。

「1から始める」Wi-Fi講座～入門編では、Wi-Fiでパソコンをインターネットに接続する方法について説明します。



Wi-Fi Alliance（ワイファイ アライアンス）とは

無線LANが登場した当初、無線LAN機器は統一された規格が無く接続が保証されていませんでした。そのため利用者は、製品が利用環境で接続できるか必ず確認しなければならず非常に不便な状態でした。この問題に対し、無線LANの普及促進を行う業界団体として生まれた団体がWi-Fi Allianceです。以降、Wi-Fi対応製品の登場により無線LANの取り扱いが非常に簡単になりました。

はじめに 本講座テキストについて

Step 1 Wi-Fiを始めるには

1. Wi-Fiを利用する事によるメリット
2. Wi-Fiを始めるのには何が必要？

Step 2 Wi-Fiでパソコンをインターネットに接続しよう

1. 無線接続設定の前に
2. 基本的な無線接続方法
 - ・ Windows 8.1 の場合
 - ・ Windows 7 の場合
3. ホームゲートウェイの設定例



はじめに 本講座テキストについて

【講座テキストの注意事項】

本講座テキストは、以下の注意事項に同意いただいたうえで、ご利用くださいますようお願いいたします。

- 本講座のテキストは、Windows 8.1、Internet Explorer 11を用いた使用方法を説明しています。
- 本講座のテキストは、2015年4月に作成されたものです。画面の表示や機能、操作手順、製品名やその価格、サービス内容等が事前のお知らせなしに変更される場合があります。
- 本講座テキストに記載されている画面表示やソフトウェアの内容は、各メーカーの仕様により一部異なる場合があります。各パソコン固有の機能については、パソコン付属の取り扱い説明書をご参照ください。
- 本講座のテキストに記載されているインターネットの情報については、URL(アドレス)や画面表示が変更されている場合があります。
- 本講座テキストの全部、または一部について、配信元からの許諾を得ずに無断転載、複製、複写(コピー)、翻訳等は禁じられています。また、本講座テキストの第三者への譲渡、売却等も禁じます。
- 本講座テキストに記載されている操作によって生じるハードやソフトウェアの故障、データの紛失等については、一切保証できません。大事なデータなどは必ずバックアップを取ったうえで、操作してください。
- 本講座テキストの内容について万全を期して作成しておりますが、万一、不備な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、お手数ですが講座テキスト配信元までご連絡ください。
- Microsoft Windows は、Microsoft Corporationの米国とその他の国における登録商標です。その他の製品名およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。なお、本講座テキストにおいては、™ および®、©表記は省略しています。

講座テキストの注意事項についての確認をお願いしています。

【講座テキストの見方】

各講座のテキストは、それぞれ入門編、基礎編、応用編に分けて、順に説明しています。また各ページは、基本的には下の図のように縦二列に分けて表記しています。

「1から始める」Wi-Fi講座 ～入門編

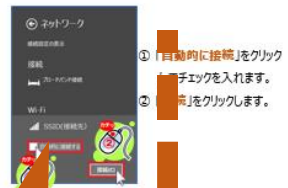
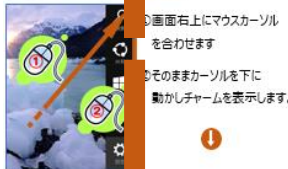


Step2 Wi-Fiでパソコンをインターネットに接続しよう

ここではWindows 8.1の基本的な無線接続をご案内します。

2. 基本的な無線接続方法

Windows 8.1 の場合



従来のスタートボタンに変わって画面右側に表示される縦長のメニューのことで、マウス操作では右上の隅にマウスカーソルをあわせ、そのままに動かすことで表示されます。上手く表示出来ない場合は「Windows」キーを押しながら「C」キーを押しても表示されます。

- ① チャームメニューを開くをクリックします。
- ② 「ネットワーク」をクリックします。
- ③ Wi-Fi表示の下にある「Wi-Fi」のSSID(接続先)が表示されます。接続先のSSIDをクリックします。すると自動的に接続のボタンが表示されます。

SSIDとは
無線LANのアクセスポイント(接続先)を区別するための名前のことです。

パソコン操作の際のクリックについては、下の図のように表記しています。

クリック(左クリック、シングルクリック)	ダブルクリック
順番にクリック	右クリック

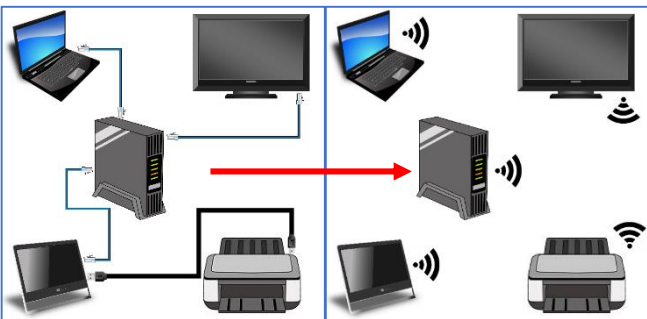


Wi-Fiを利用するのに必要な条件を確認します。

Step 1 Wi-Fiを始めるには

1. Wi-Fiを利用する事によるメリット

Wi-Fi対応機器にはパソコンだけでなく、スマートフォン、プリンタ、ゲーム機、テレビ、レコーダーなど色んなものがあります。こういった対応機器間をケーブル無しでインターネットに接続する事が出来ます。また、配線が不要ですのでケーブルの取り回しが必要なくレイアウトの変更がやりやすいです。



ケーブル不要で配線がすっきりします

2. Wi-Fiを始めるのには何が必要？

インターネット「回線事業者」「プロバイダ」の契約、「Wi-Fi対応無線ルーター」、「Wi-Fi対応パソコン」があれば始められます。

*回線事業者がプロバイダを併せ持つ所もあります。

また接続には、「SSID」・「ネットワークセキュリティキー」が必要です。



Wi-Fi対応無線ルーター



Wi-Fi対応パソコン

プロバイダとは

インターネットへの接続を提供する会社のことです。

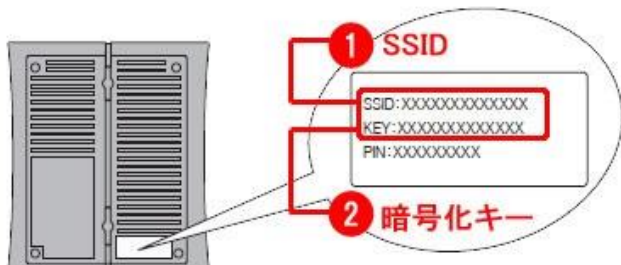
回線事業者とは

上記プロバイダへ回線を提供する業者のことです。

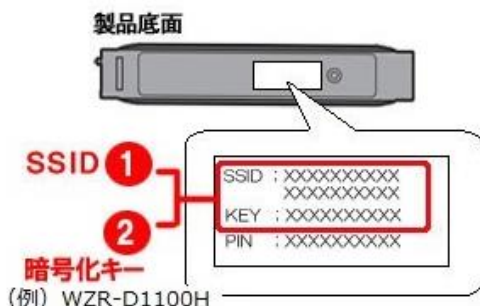


SSID（接続先）、ネットワークセキュリティキーが分からない場合は、Wi-Fi対応無線ルーターに①SSID、②暗号化キー（ネットワークセキュリティキー）が記載されているか確認します。

BUFFALO製品の場合、主にラベルが製品背面または底面にある製品と同梱のセットアップカードに記載がある製品がございます。



(例) WZR-HP-G302H



(例) WZR-D1100H





本講座では光回線の際の手順をご説明します。

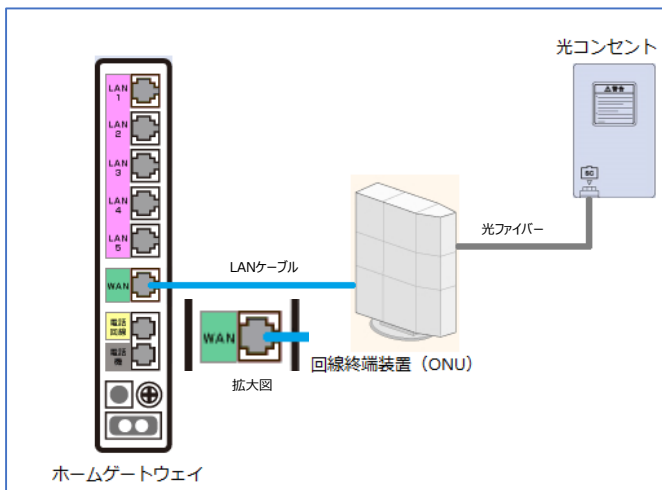
Step2 Wi-Fiでパソコンをインターネットに接続しよう

1. 無線接続設定の前に

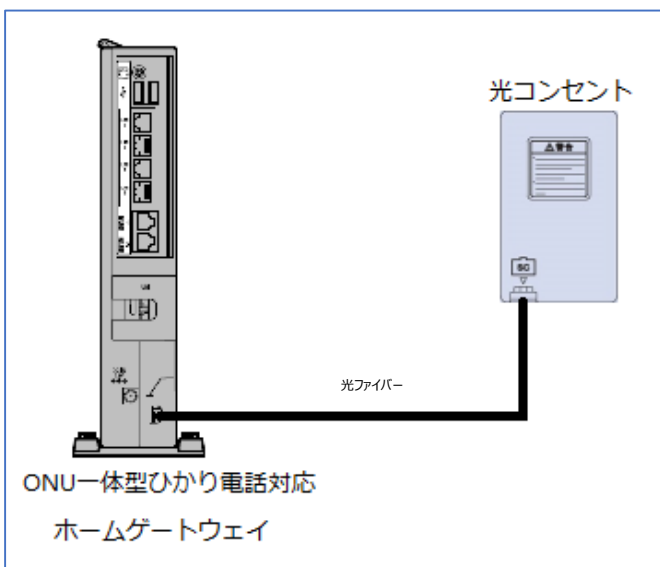
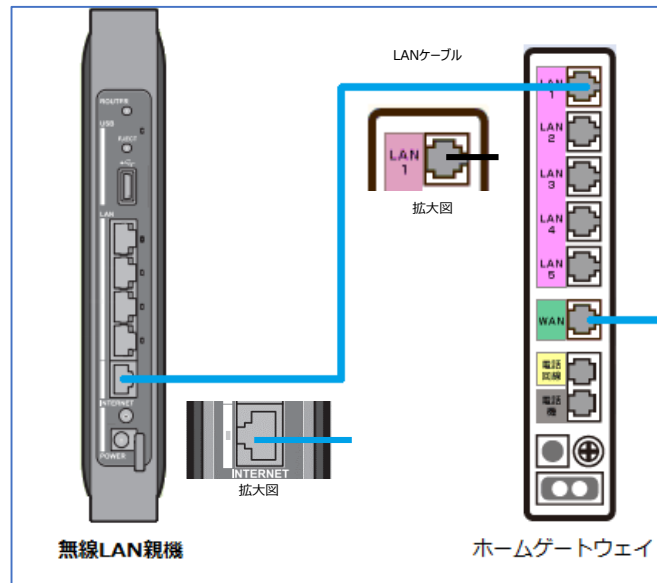
初めてのインターネット接続の場合は、Wi-Fiを使った無線接続の前に光コンセントと回線終端装置、そしてホームゲートウェイの接続を確認します。

(注意) 光ファイバーの接続は回線会社が行います。非常にデリケートなケーブルですのでお手を触れないようにお願いします。

ホームゲートウェイに無線機能が無い場合は、無線LAN親機を続けて配線します。
無線LAN親機については「**Internet**」、ホームゲートウェイについては「**LAN**」に接続します。



回線終端装置がある場合の配線例



回線終端装置が無い場合の配線例

*通常このタイプは、ご利用者が接続する必要はありません。

回線終端装置とは

インターネットをするには、ご自宅までつながった光信号を、電気信号に変える必要があります。回線終端装置は光信号を、電気信号に変えるための機器となります。

ホームゲートウェイとは

通信業者の設備と家庭内ネットワークの橋渡しを行なうネットワーク機器です。





ここではWindows 8.1の基本的な無線接続をご案内します。

Step2 Wi-Fiでパソコンをインターネットに接続しよう

2. 基本的な無線接続方法

● Windows 8.1 の場合



- ① 画面右上にマウスカーソルを合わせます。
- ② そのままカーソルを下に動かしチャームを表示します。



- ① チャームメニューより「設定」をクリックします。
- ② 「ネットワークアイコン」をクリックします。
- ③ Wi-Fi表示の下に1つ以上のSSID（接続先）が表示されます、接続予定のSSIDをクリックします。すると「自動的に接続」と「接続」のボタンが表示されます。



- ① 「自動的に接続」をクリックしてチェックを入れます。
- ② 「接続」をクリックします。

チャームとは



従来のスタートボタンに変わり、画面右側に表示される縦長のメニューのことです。マウス操作では右上の隅にマウスカーソルをあわせ、そのまま下に動かすことで表示されます。

上手く表示出来ない場合は「Windows」キーを押しながら「C」キーを押しても表示できます。

SSIDとは

無線LANのアクセスポイント（接続先）を区別するため名前のことです。





ここではWindows 8.1の基本的な無線接続をご案内します。

Step2 Wi-Fiでパソコンをインターネットに接続しよう

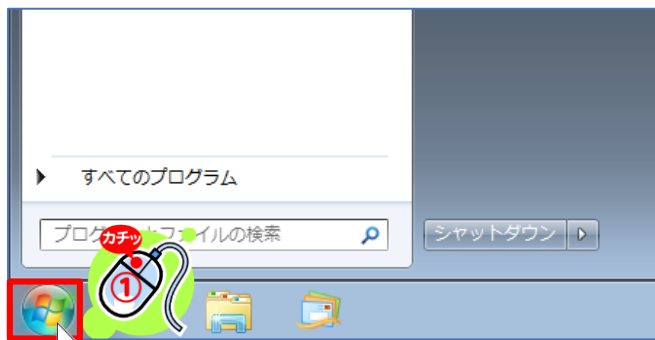
- ① セキュリティキーを入れる指示が出ますので「ネットワークセキュリティキー」(暗号化キー)を入力します。
- ② 入力が終わりましたら「次へ」をクリックします。

このネットワーク上のPC、デバイス、コンテンツを探し、プリンターやTVなどのデバイスに自動的に接続しますか？
の画面が表示されましたらホームネットワークや社内ネットワークに接続する場合は、「はい」をクリックします。それ以外は、「いいえ」をクリックします。

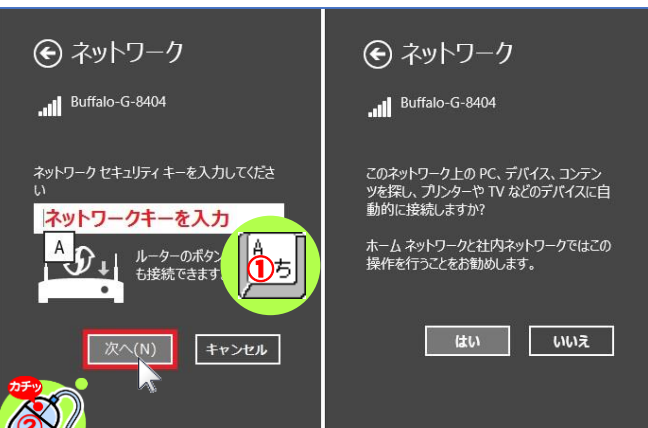
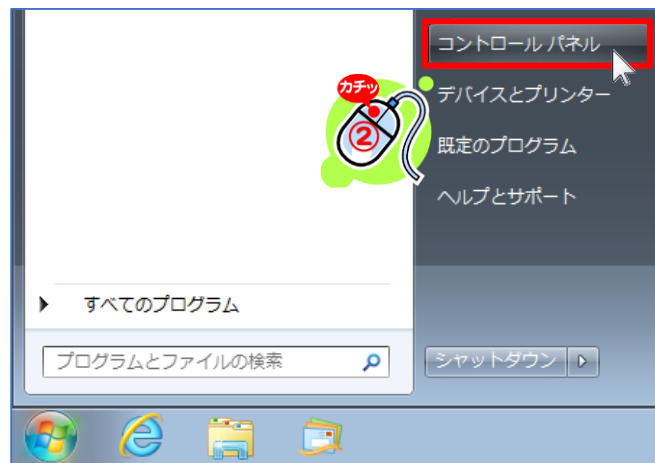
※表示されない、またはひかり電話ルーターやWi-Fi対応無線ルーター設定画面が表示される場合は別途設定が必要です。Wi-Fi対応無線ルーターの取り扱い説明書に従い設定を行いましょう。(*1)

● Windows 7の場合

- ① デスクトップ画面の左下にある「スタートボタン」をクリックします。



- ② 表示されたメニューの中から「コントロールパネル」をクリックし開きます。



「接続済み」と表示されたら接続完了です。Internet Explorerを実行してホームページが正しく表示出来るかご確認ください。

チェック

(*1) 8ページにて、NTT製PR-400NEを使った設定の例をご紹介します



Step2

Wi-Fiでパソコンをインターネットに接続しよう

ここではWindows 7の基本的な無線接続をご案内します。

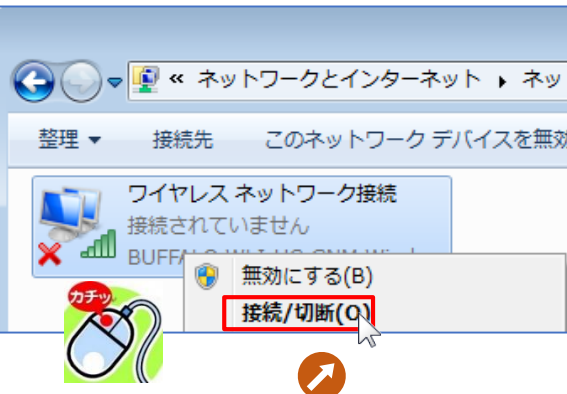
① ネットワークとインターネットの1つ下にある「**ネットワークの状態とタスクの表示**」をクリックします。



② 基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ画面が表示されます。画面中央付近にある「**アダプターの設定の変更**」をクリックします。



接続できる装置の一覧が表示されますが、この中から「**ワイヤレスネットワーク接続**」を右クリック、出てきたメニューから上から2番目の「**接続/切断**」をクリックします。



画面の右下にワイヤレスネットワーク接続の候補の一覧が表示されます。

① 一覧より接続予定の「**SSID**」をクリックします。



① 次に「**自動的に接続**」をクリックしチェックマークを入れます。

② チェックの確認後に「**接続**」をクリックします。





ここではWindows 7の基本的な無線接続をご案内します。

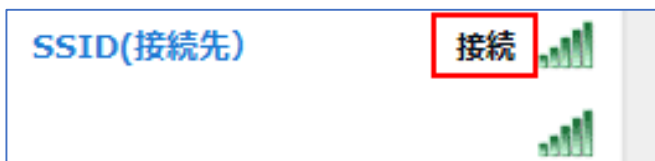
Step2

Wi-Fiでパソコンをインターネットに接続しよう

- ① セキュリティキーを入れる指示が出ますので、「**ネットワークセキュリティキー**」を入力します。
- ② キーの入力後に「**OK**」をクリックします。

「**接続**」と表示されたら接続完了です。

Internet Explorerを実行してホームページが正しく表示出来るかご確認ください。

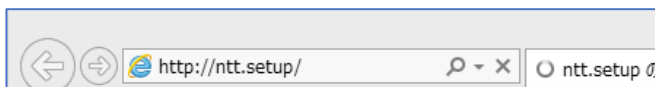


* 表示されない、またはひかり電話ルーターやWi-Fi対応無線ルーター設定画面が表示される場合は別途設定が必要です。Wi-Fi対応無線ルーターの取り扱い説明書に従い設定を行いましょう。

「ネットワークの場所の設定」の画面が表示されました、環境に合わせた設定をクリックし決定します。通常、ご家庭内のご利用はホームネットワーク、社内でのご利用は社内ネットワークを選択します。

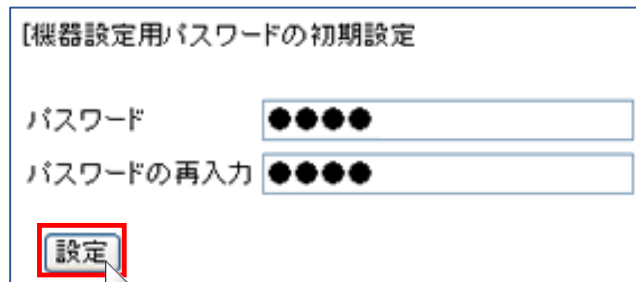
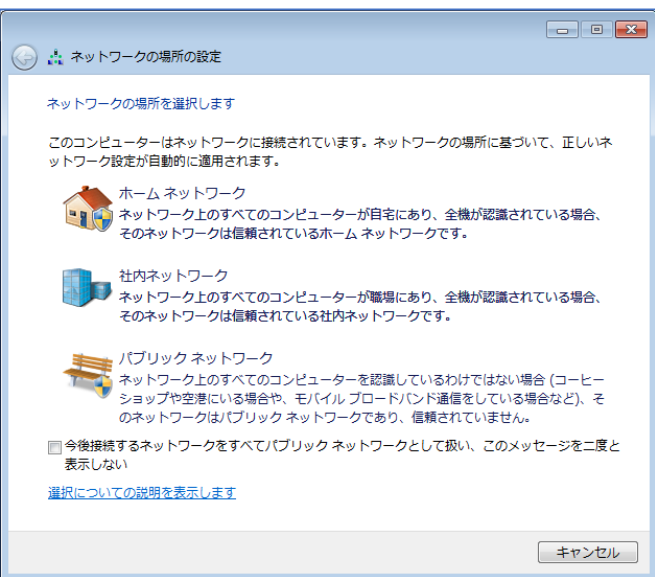
3. ホームゲートウェイの設定例

ここではNTT製PR-400NEを使った設定の例をご紹介します。最初にInternet Explorerを起動し、アドレスバーに「<http://ntt.setup/>」と入力した後に「**Enterキー**」を押して開きます。



機器設定用パスワードの初期設定画面が表示されましたら画面にしたがって任意の文字列を入力し「**設定**」をクリックします。

(機械設定用パスワードは製品の設定の際必要となる為、必ず控えておきましょう)





Step2

Wi-Fiでパソコンをインターネットに接続しよう

ここでは代表的な光電話ルーターの設定方法をご説明します。

次に認証画面が表示されますので、ユーザー名には「**user**」を、パスワードには先ほど登録した「**機械設定用パスワード**」を入力し「**OK**」をクリックします。

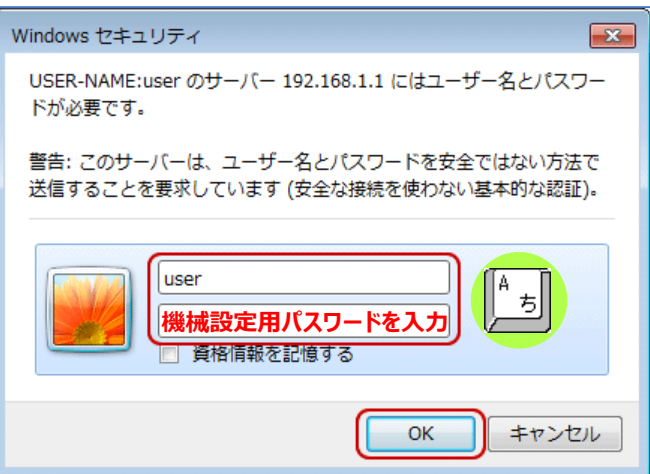
設定完了のメッセージが表示されましたら「**OK**」をクリックします。

以上で初期設定は完了です。

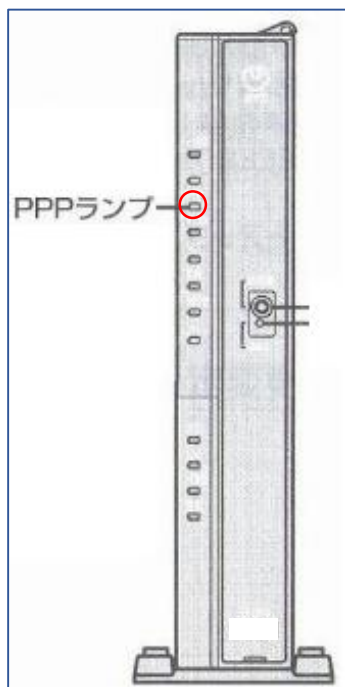
Internet Explorerを実行してホームページが正しく表示出来るかご確認ください。



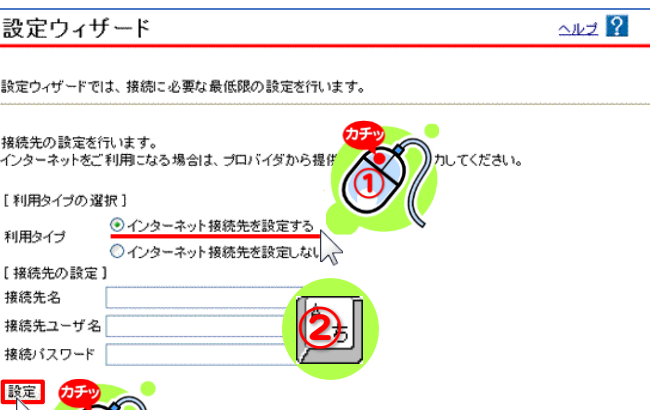
* PPPランプが緑またはオレンジに点灯している事もご確認ください。



- ① 利用タイプは「**インターネット接続先を設定する**」を選択します。
- ② プロバイダの登録書にしたがって「**接続先ユーザー名**」「**接続パスワード**」を入力します。
- ③ 「**設定**」をクリックします。



これで、Wi-Fi講座入門編は終了です。次の応用編では、プリンターやスマートフォンへの接続について紹介していきます。



「設定ウィザード（設定中）」画面が表示されます。設定完了のメッセージが表示されるまでお待ちください。

